

July

7月号

マークデザイン 加藤昌男



本の森



篠山市立中央図書館通信 No. 157 2018年7月1日 発行

今月の特集

星に願いを

～初夏を楽しむ～

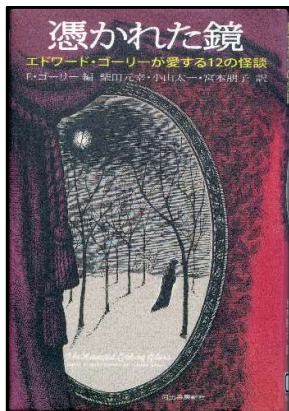
短冊に書道や和歌を書き、上達を願った行事(七夕)から文被月となり転じて文月となったという7月。今年も篠山市立図書館では中央図書館玄関横に恒例の“ささ飾り”を準備しました。お子様はもちろん大人の方もぜひ願い事を綴ってくださいね。

さて今月は、七夕も含めて初夏を楽しむ本の特集です。旅行・ドライブ・アウトドア。プチリフォーム・DIY。俳句に短歌。ミステリー&ホラー小説もお勧めです。

『憑かれた鏡』

エドワード・ゴリーが愛する12の怪談』

E. ゴリー // 編 河出書房新社 933ツ



年老いた夫妻とその息子は、知り合いの曹長から無理やり猿の手のミイラを譲り受ける。そのミイラには持ち主3人の願いを3つずつ叶える魔法がかけられていた。ただし、その願い事の成就には代償が伴う。老夫婦と息子は半信半疑ながらも願いをかけてみる。家のローンの残り200ポンド（現在の価値にすると800～1千万円程と推測）が欲しいと……。崇高な苦行僧がかけた魔力は「定められた運命を無理に変えようとすれば災いが伴う」との教訓を示すものだった。

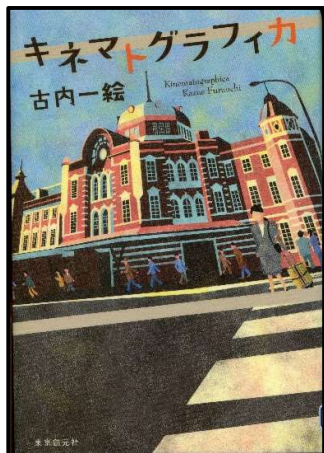
本書、12の怪談のひとつ「猿の手」を紹介しました。「猿の手」はホラー小説の原点として、また典型的なホラー小説のモチーフとして、世界は勿論、日本でも名前や設定を変えて小説・漫画・ドラマなどに多く取り入れられています。『ポリフォニック・イリュージョン (Fビ)』収録の「異本：猿の手」も合わせてお楽しみください。

さて「願いごと」とは、願う人・願われる人の努力あってこそ成り立つものなのかもしれませんね。
(酒井)

文学の棚から

『キネマトグラフィカ』

古内 一絵 著 東京創元社 Fフル



老舗映画会社に就職した“平成元年組”の6人は、とある映画館の閉館を機に数年ぶりに再会します。そこで最後に上映されたのは、彼らが26年前に全国フィルムリレーをした作品でした。映画がフィルム全盛期だった時代、30キロもあるフィルムプリントを全国の劇場へ直接持ち運んで上映していた彼ら。理想と現実、男女の格差、それぞれが人生と仕事に悩みながら、1本の映画をリレーのように繋いだ過去に思いを馳せることで、今の自分の在り方を見つめ直していきます。

映画の形態はフィルムからデジタルに、劇場からシネコンに移行し、今では映画館に行かなくても自宅で手軽に楽しめます。今年カンヌ国際映画祭で日本人が21年ぶりにパルムドール受賞という嬉しいニュースもありました。時代と共に楽しみ方は変わっても、映画は人々の心を動かすエンターテインメントであり続けてほしいと願いを込めて・・・ (石丸)

『人間の偏見動物の言い分』

高槻 成紀 著 イースト・プレス 480.4 円



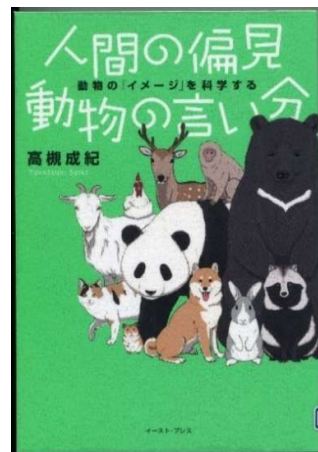
一般書の棚から

愛らしい姿がメディアに取り上げられているパンダのシャンシャン。本来パンダは野生動物であり、畑の野菜を横取りする、憎たらしい猿や猪、熊と同じ存在。鹿も野生動物ですが、奈良県では神様の使いとして保護される一方、多くの山村地域では森林被害に悩まされています。

このうえなく愛される動物がいる一方で、嫌われる動物もいる現代社会。本書では、こうした個々の「動物」に対する扱いの差は、どこから生まれたのか？偏見を招きかねない「ステレオタイプ※」なイメージは本当に正しいのか？という疑問を、歴史、生態、民話・伝承など、あらゆる観点から追及していきます。

動物の生態を守るために調査研究を続ける著者が解き明かす、人による「動物へのイメージ」の由来と変遷。都市化が進む生活のなかで失われた「人と動物のあるべき関係」を深く考えさせられる1冊です。

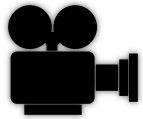
(松本)



※ステレオタイプ
先入観、型にはまった（固定化された）物事の見方、思い込み、認識などのこと

■篠山市立中央図書館（篠山市西吹 88-1） TEL 079-590-1301 / FAX 079-594-5450

ホームページ <http://edu.city.sasayama.hyogo.jp/c-library/>



映画上映会のお知らせ



**入場無料
申し込み不要**

「猿の惑星 —新世紀(ライジング)—」

2015年・アメリカ 131分・吹き替え

- 監督 マット リーヴス
- 出演 ジェイソン クラーク 他
- 日時 7月13日(金) 14:00~16:15
7月14日(土) 15:00~17:15
- 場所 中央図書館 視聴覚ホール



図書館カレンダー

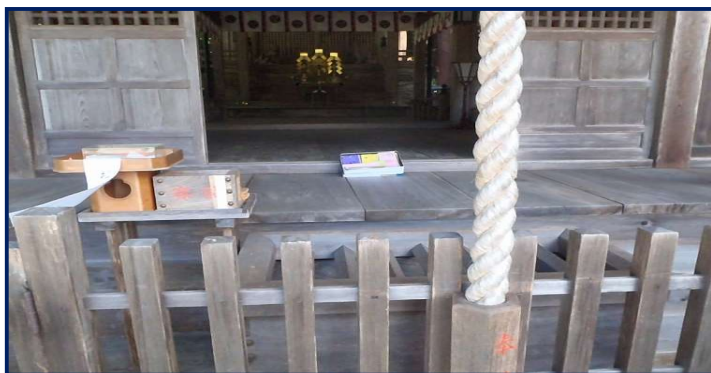


日	月	火	水	木	金	土
1 教科書展示会(学事課) 6/14(木)~7/1日	2 休館日	3 休館日	4	5 親子ふれあい スペース開放 (市民)	6	7
8	9 休館日	10 篠山だけ 図書館 の日	11	12 親子ふれあい スペース開放 (市民)	13 映画上映会	14 映画上映会
15	16 図書コーナー 休館日	17 休館日	18	19 親子ふれあい スペース開放 (市民)	20	21
22	23 休館日	24	25	26 親子ふれあい スペース開放 (市民)	27	28
29	30 休館日	31 休館日				

コンパクトカメラの会(展示)7/4(水)~7/11(水)

インフォメーション

あなたの願いは なんですか



昨年の様子です。

中央図書館玄関横のささ飾りには「1042件の願い事」が綴られました。ささ飾り横に立てられたポスターは“トライやるウィーク”での丹南中学校の生徒さんの作品です。この図書館で毎年活躍してくれるポスターとなりました。

「願い事」の書かれた短冊は毎年8月、市内の神社本殿に奉納し、心を込めて書かれた願い事が叶うようご祈禱いただいています。

今年の設置期間

7月4日(水)～8月5日(日)

広場

いよいよ暑い夏がやってきますね！

6月14日にサッカーのワールドカップがロシアで開幕しました。

現在熱戦が繰り広げられ世界中で大変盛り上がっています！

7月15日には決勝が行われます。どこの国が優勝するのか楽しみです。

図書館にも、世界に関する書物がたくさんありますので、「暑いのに本なんて」、などと言わず、こういう時こそ時間を有意義に使い、自分にとって大きな学びとなる本や、いつもは読めない長編作品などを読むのもいいのではないのでしょうか？

中央図書館 中井 慎太郎

HIROBA

■篠山市民センター図書コーナー(篠山市黒岡 191) TEL 079-552-0394

開館時間 10:00～18:00(日曜日は 17:00 まで)

※職員は 12:00～15:00(土日は 13:00～15:00)の間、駐在

